

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成24年4月5日 (2012.4.5)

【公開番号】特開2012-36009(P2012-36009A)
 【公開日】平成24年2月23日 (2012.2.23)
 【年通号数】公開・登録公報2012-008
 【出願番号】特願2011-221510(P2011-221510)
 【国際特許分類】

B 6 6 B 7/06 (2006.01)

【F I】

B 6 6 B 7/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月10日 (2012.2.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

かご (14) と、つり合いおもり (16) と、回転可能な牽引式の駆動綱車 (24) と、
 かご (14) とつり合いおもり (16) とを懸吊して昇降させるために、駆動綱車 (24)
 と接触可能に設けられているとともに該駆動綱車 (24) によって駆動される引張り部
 材 (22) と、を備えるエレベータシステムであって、前記引張り部材 (22) は、幅 w
 、曲げ方向に測定された厚さ t 、および該引張り部材 (22) の幅方向に延びる接触面 (30)
 を有し、前記引張り部材 (22) は、厚さ t に対する幅 w の比率として定義される
 アスペクト比が 1 より大きく、かつコーティング層 (28) 内に間隔をあけて互いに離間
 された状態で収容された複数の荷重運搬コード (26) を有しており、これらの荷重運搬
 コード (26) は、金属材料で形成されており、前記コーティング層 (28) は、非金属
 材料で形成されており、

前記荷重運搬コード (26) は、複数のワイヤ (29, 31, 35, 202, 204, 206, 208) をそれぞれ含む複数のストランド (37a, 37b, 200, 210) によって構成されており、

前記荷重運搬コード (26) は、中心ストランド (37a, 200) と、この中心スト
 ランドの周りに撚られた複数の外側ストランド (37b, 210) と、を含み、中心スト
 ランド (37a, 200) は、中心ワイヤ (35, 202) を含み、この中心ワイヤ (35, 202) は、中心ストランド (37a, 200) の外側ワイヤ (29, 204) よりも直径が大きく、

各々のワイヤ (29, 31, 35, 202, 204, 206, 208) の直径は、0.21mm 以下であり、

前記荷重運搬コードの隣接するストランド (37a, 37b, 200, 210) の間の空間、前記荷重運搬コードの少なくとも中心ストランドにおける隣接するワイヤ (29) の間の空間、および隣接する荷重運搬コードの間の前記間隔が前記コーティング層 (28) によって満たされており、

前記駆動綱車 (24) は、100mm 以下の直径を有していることを特徴とするエレベータシステム。

【請求項 2】

直径が最大のワイヤは、中心ストランド (200) の中心ワイヤ (202) であり、直径

が最小のワイヤ（２０８）は、外側ストランドに含まれており、直径が中位のワイヤ（２０４）が、中心ストランド（２００）の中心ワイヤ（２０２）の周りに設けられていることを特徴とする請求項１記載のエレベータシステム。

【請求項３】

中心ストランドの中心ワイヤは、一本の中心ワイヤからなることを特徴とする請求項１または２に記載のエレベータシステム。

【請求項４】

外側ストランドは、７本の捩られた金属製ワイヤからなることを特徴とする請求項１～３のいずれかに記載のエレベータシステム。

【請求項５】

中心ストランドの外側ワイヤは、中心ストランドの中心ワイヤの周りに一方向で捩られており、外側ストランドの外側ワイヤは、外側ストランドの中心ワイヤの周りに反対方向で捩られており、外側ストランドは、中心ストランドにおいて中心ワイヤの周りに外側ワイヤが捩られているのと同じ方向で中心ストランドの周りに捩られていることを特徴とする請求項１～４のいずれかに記載のエレベータシステム。

【請求項６】

前記ワイヤは、約０．１０～０．２０mmの直径を有することを特徴とする請求項１～５のいずれかに記載のエレベータシステム。

【請求項７】

前記コーティング層（２８）は、ポリウレタン材料で形成されていることを特徴とする請求項１～６のいずれかに記載のエレベータシステム。

【請求項８】

前記コーティング層（２８）は、難燃性であることを特徴とする請求項１～７のいずれかに記載のエレベータシステム。

【請求項９】

全ての荷重運搬コードの間の前記間隔は等しいことを特徴とする請求項１～８のいずれかに記載のエレベータシステム。